

見本

西暦 2022 年 2 月 25 日

公益財団法人 軽金属奨学会
海外交流補助金 交付申込書

申 込 者	フリガナ 氏 名	ケイキンゾク タロウ 軽金属 太郎		申込期限日の年齢が 50 歳以上の方は申込不可	
	生年月日	西暦 1988 年 5 月 22 日		申込期限日年齢	33 歳
	現住所	〒 ※ご自宅の住所と電話番号（携帯番号も可）をご記入ください TEL :			
	所属	所属（学校、学部、学科、教室名等詳しく記入してください。） 〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 ※省略せず正式名称を詳しくご記入ください		職位	准教授
参加方法		対面参加 ・ <u>オンライン参加</u>			
参加する会議名		和文	〇〇〇に関する国際会議		
		英文	※上記を英語表記でご記入ください		
主催団体名		和文	〇〇〇〇協会		
		英文	※上記を英語表記でご記入ください		
講演または 発表題名		和文	〇〇〇〇…		
		英文	※上記を英語表記でご記入ください		
参加資格		講演 ・ <u>発表</u> ・ その他（ ）			
開催地		国名	Virtual Conference	左記英文名	オンライン会議
		都市名			
開催期間		2022 年 7 月 21 日 から 2022 年 7 月 24 日 まで			
会議参加の目的		〇〇〇〇……………			第 1 次募集：開催日初日が原則 5～8 月 第 2 次募集：開催日初日が原則 9～12 月 第 3 次募集：開催日初日が原則 1～4 月

講演・発表の概要 または会議での 参加者の役割	○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・ <div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 前年度に当補助金を受けた方、 または同時に他の機関（所属大学等は除く）から 同様の補助金を受ける方には助成できませんので ご了承ください。 </div>		
当会以外へ助成 申請をされてい ればご記入くだ さい。	申請機関名		
	助成金名称		
	助成申請額		
	上記助成の 受給の可否	a. 未決（いつ頃決定しますか。 頃） b. 受給できる c. 受給できない	
申込者の研究実績 （最近5年間において発表した学術研究論文、学術研究書を発表年次の順に記入してください。また、博士後 期課程の方で学術研究論文等がない場合は、学会における発表について記入してください。）			
論文題名	論文著者は掲載順 に全員を記載する	発表誌名・巻・号・頁	発表年・月 （直近のものから遡 り、西暦表記で）
発表年月「直近のものが上」に来るように軽金属に関する過去5年間の公表論文をご記入ください			
Effect of Magnesium Content.....	Taro Keikinzoku, ××××××××, △△△△△△△,	Journal of Japan Institute Metals and Materials, Vol. 00, No.1 (2021) pp. 60-64	2021. 9
Fabrication of.....Titanium.....	△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○	Materials Transactions, Vol. 00, Issue 7(2020), pp. 1100-1105	2020. 11
High-temperature..... Aluminum.....	○○○○○, △△△△△△△, Taro Keikinzoku	Materials Science & Engineering A 00 (2019), pp. 200-207	2019. 10

事務局記入欄

受付番号	受付日	発表論文	派遣証明書	主催者からの招聘状または本人の 氏名が記載されているプログラム	旅行日程計画書